



クラブ
主題

未来創造 —35年の歩みに感謝 新たな一步を踏み出す—

会長 吉井 崇人

会長/吉井崇人
副会長/石倉 尚・幡南 進
書記/亀井久照
会計/志田育夫・森 繁樹

- 国際主題: I P Moon Sang-bong (韓国) "Yes, We Can Change!" 「私たちは変えられる」
アジア太平洋主題: A P 田中博之 (東京多摩みなみ) "Action!" 「アクション!」
西日本区主題: R D 遠藤通寛 (大阪泉北) 「未来に残すべきものを守り育てる」
Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on to the Future.
京都部主題: D G 川上孝司 (京都パレス) 永遠の絆 Will The Circle be Unbroken
メネット主題: RSD 遠藤通寛 (大阪泉北・兼任) 「未来に残すべきものを守り育てる」
Let's Protect and Cultivate What Should Be Passed on to the Future.



今月の聖句 だから、明日のことまで思い悩むな。明日のことは明日自らが思い悩む。その日の苦勞は、その日だけで十分である。
マタイによる福音書6章34節

解説 私たちは日々いろいろなことを思い悩みます。仕事のこと、家庭のこと、健康のこと、人間関係のこと。しかし、生きていくうえで何を大切にしなければならないのかとか、生きることの意味とは何だろうと思ひ悩む人は少ないだろうと思います。生きていくことはいろいろなことに思い悩むことになるけれど、本当に大切なことはどう生きるのかという事ではないでしょうか。



“Will The Circle Be Unbroken” 永遠の絆 35周年おめでとうございます

第23期京都部部長 川上 孝司 (京都パレス)

京都キャピタルワイズメンズクラブ吉井会長ならびにメンバーの皆様設立35年を迎えられる事、心よりお慶び申し上げます。おめでとうございます。

また、この度は責任感と優れた才能を持つ山口ワイズをEMC主査として部に輩出頂いたことうれしく思っております。このキャピタルクラブの皆さんの友情は京都部において大きな力となる事でしょう。

今期京都部部長として私の思いはEMCそして国際交流にあります。

「こんな小さな私たちに何が出来るだろうか。一人一人の力小さくても多くの仲間が力を合わせればきっと出来る。」実はこの関係こそワイズメンズクラブ国際協会の原点であり、また京都部という単位における各クラブの一人一人の関係がそうであります。

各クラブの皆様の思いをどこまでサポート出来るのが私の仕事と思っています。私の京都部部長としてやるべき課題はいろいろあります。

その中でもメンバー増強、次世代に向けてのクラブの若返りであります。若いメンバーが加わることで活動内

容の幅が広がります。また見たことのない世界を見せてくれます。ここでは経験を持った先輩たちが老婆心という言葉を隠し、心を持って同じ思いで共に活動することが重要に思います。各クラブの独自の活動の中で共に学び、共に未来を語り合ひましょう。そこに伝統を重んじワイズダムをしっかりと心の中に持ったあなた方が必要とされます。

また今期の私の思いとしては、クラブのグローバル意識であります。地域の人たちと繋がり支援する活動と同じ思いで世界と繋がります。いうまでもなく私達の活動で得た資金、そして納められている会費の一部は世界の人たちに対する奉仕資金として国際事務所に送金されています。RBMやTOFがそうです。世界各国で活動するワイズメンは国際協会を通じ、同じ思いを持って活動しています。同じ思いを持った世界の仲間と共に語り合ひましょう。また国際状況がどのように変化しようとも世界のワイズメンとの友情は永遠です。このことは世界平和のための大きな活動であります。

今期、私は心を持ってIBCを推進していただくことを望みます。

西日本区
強調月間

8月 Youth Activities

ユースの活動に注目し、理解を深め、積極的支援をおこないましょう。そこからユースとワイズメンズクラブの「つながる」が始まります。
人見晃弘 Yサ・ユース事業主任 (大阪泉北クラブ)

年間強調
目標PR

ワイズメンズクラブ内外の人達にもっと広報して、EMCやクラブ活性化に繋げましょう。
加藤信一 広報・情報委員長 (京都トップスクラブ)



強い義務感を持とう 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

7月第一例会 2018年7月3日(火) 19:00~21:00 ウェスティン都ホテル京都

キャピタル 36 期キックオフ例会

広報・ブリテン副委員長 仁科保雄

大きな緊張感溢れるなか、吉井崇人会長の挨拶が始まり、会長職に徹する素晴らしい挨拶であったと思います。この一年をキャピタルクラブの発展のためにいろいろな事柄と時間を犠牲にしながら務められるご苦労を多くの会長経験された方々がこの時を思い出されていたことでしょう。

第一回総会は金原議長の進行により 35 期各事業委員長の事業報告、決算報告と順次発表され、すべての事項が承認されました。36 期の事業計画案並びに予算案もメンバー全員の承認を受け、いよいよ新年度の船出となりました。

今期はキャピタル 36 周年記念の年であり、クラブ全体が大きな動きを見せる時でもあります。その決意が、暗黙の中に感じられる緊張感あふれる例会でありました。大変大事なことがメンバーの中からお話がありました。やはりクラブの象徴であるワイズマークが変更されていることなどは、メンバー全員が気を付けなければならない重要なことでもあります。メンバー全員がこのようなことをたえず意識していけたらと感じました。



7月第二例会 2018年7月17日(火) 19:00~21:00 ウェスティン都ホテル京都

京都部部長公式訪問例会

EMC 副委員長 石村吉宏

本日は、京都部部長の公式訪問例会です。定刻になり、司会者がゲストの入場ですと案内があり、ドアが開いてメンバー全員が唖然としました。エスコートが居なかったのです。部長、随分の皆様大変失礼しました。

食事の後、ゲストの皆様からスピーチを頂きました。

最初は、東田 PR 委員長 (トップスクラブ)。他の人にワイズを紹介する時に、ロータリーやライオンズクラブみたいな奉仕クラブと説明するのに疑問を感じ、ワイズメンズクラブですと話、説明することが大切なのにクラブライフの楽しさが外に伝わっていないのが残念であると話されました。

二番目は岡西メネット主査 (プリンスクラブ)。過去には内助の功的にメンを支えるのがメネットであったが、現在はメネット活動の無いクラブが大半です。過去には沢山のメネット活動があり、次の時代のワイズメンを育てる活動に繋がっていたような活動が復活すれば良いと思います。9月の京都部部会の前に開催されるメネット会にはメネットだけでなくメンも沢山参加をお願いしますと話されました。

三番目は自クラブの山口 EMC 主査。今期の京都部は、福知山クラブが休会。会員数は 499 名 (主事、広義会員を含む) が現状で、メンバーが減少しています。メンバー増強の必要性と主査の仕事内容を話されました。

最後に京都部第 23 期の川上部長 (パレスクラブ) から、パレスクラブがチャーター後メンバー減少の時期に小堀理論に出会い、奉仕の基本を学びメンバー増強を行い今日に至っていることを話されました。そして、奉仕活動だけでなく奉仕の話をすることも大切であると話されました。古いメンバーは若いメンバーが活動しやすいようにサポートする事も大切であると話されました。

我々の寄付が世界中の人々に役立っている。アジア地域大会、世界大会で集まった人々と同じように活動していることを感じて欲しい。

2018-2019 年度 第 1 回 PR 委員会

地域奉仕・環境副委員長 金原弘明

7月13日19時より、京都 YMCA 三条本館にて今年度最初の PR 委員会が開催されました。出席者は川上部長、東田 PR 委員会委員長 (京都トップス) を始めとする今期京都部キャピタル、PR 委員会専任担当委員及び各クラブの会長・PR 情報員など、総勢約 30 名でした。キャピタルからは吉井会長と私が参加しました。

PR 委員会が、ほとんど全てのクラブからこれだけ多くの方が参加し、開催されていることに、昨年、私が PR 委員長を務めさせていただき、京都部全クラブと PR 委員会の繋がりを作りたいとの思いから土台 (組織) 作りをさせて頂いたことが、少しでも役立っているのであればうれしい限りです。

委員会は、今期の専任担当委員の任命 (確認)、委員会費 (収支) の確認、各クラブの例会・行事スケジュールの確認などが滞りなく行われました。会長職などを経験すると、自ずから他クラブが行っている様々な事業を知ることになりますが、会長未経験者、特に会歴が浅いメンバーの方は、他クラブがどのような事業を行っているかを知らない方も多いと思います。私はワイズをより深く知るために、他クラブのことを知ることはとても大切なことと考えており、PR 委員会での「各クラブの例会・行事スケジュール」の確認は、他クラブからの参加者を呼びかけるという意味だけでなく、そういう意味で各クラブの、特に会長未経験者の方に大いに活用してもらえればと期待しています。

平成 30 年 7 月豪雨災害

YMCA ポジティブネット街頭募金

次期会長 西川 欽一

西日本各地に激しい被害をもたらした「平成 30 年 7 月豪雨災害」の被災者支援のため、7月16日13時から15時まで京都 YMCA 会館前で行われました「YMCA ポジティブネット街頭募金」に参加しました。

当日は祇園祭の宵山でしたが、体温を超える暑さで、京都 YMCA 前も人通りがまばらでした。それでも、ワイズメンズクラブメンバー等 22 名の参加があり、熱中症に気を付けて交替で休憩を取りながら、2時間の活動で 75,300 円の募金をいただくことができました。

募金いただいた皆様、ありがとうございました。

西日本区 YMCA サービス・ユース事業について

2018-2019 年度西日本区 YMCA サービス・ユース事業主任
人見 晃 弘 (大阪泉北)



今年度西日本区 Y サ・ユース事業主任の人見晃弘です。よろしくお願ひします。

事業主題は【継往開来】受け継ぐ歴史に私たちの想いを寄せて、未来へ繋がるポジティブネット、副題は『ユースは YMCA の未来です。力を合わせ、共に歩む仲間となりましょう。』

と致します。

YMCA サービスについては、YMCA の新しいブランドコンセプトを意識した事業を行って下さい。

ユース支援については、事業を通じたユースとワイズメンの「相互理解・信頼関係の構築」を目指して下さい。

また【JAPAN WEST "Action!"】と題し、各クラブでおこなっておられる奉仕活動についての情報を西日本区 HP から発信し、社会における認知度の向上、会員増強のツール、クラブ間の情報交換のきっかけとして活用いただける場を、倉卓也地域奉仕・環境事業主任との協働で作ります。貴クラブの奉仕活動についての情報をぜひご掲載して下さい。

当事業を通じて皆様に「みつかる」「つながる」「よくなっていく」を実感していただけるようなお手伝いができれば、と思います。

今、思っていること

『楽しい』と『楽』

蘇 理 裕 司



つまらない疑問なのですが、最近、漠然と『たのしい』と『らく』がなぜ同じ漢字なのかなあと思っています。

楽な時って、そんなに楽しくないですか？
(なんかの流行歌の歌詞みたいですが)

必死に仕事している時とかワクワクしてますよね。

『これは、ごっつい試練やねー』という状況の時も、よくよく自分を観察すると何かしら燃えているものです。

そんな自分がおかしいのかな？ と思っはいるのですが、子どもの会社は決して楽なことのない、きつい勤務状況なのですが、今年入った新入社員も含め、工作中、笑いが絶えません。

(疲れて、natural hiなのかもしれないが)

その原因はやっぱり好きなことを仕事にしているからかなあと。

好きなことを仕事にできることは本当に幸せなことだと思っています。

人も生物の1つです。野生動物のように、毎日精一杯行きて、終わるその瞬間まで、できるだけ美しく生きていたいと思っています。

(顔、スタイルなど、見た目の話ではありません。あしからず。)

色々、飛躍した散漫な文章となりましたが、無理やりこの辺でまとめようと思います。

「今、思うこと」～受け継がれる“縁”～

大 門 和 彦

自宅から程近い太陽ヶ丘球場。今日も灼熱の太陽の下、高校球児が最後の夏を戦っている。仕事を少しサボって？ 観に来たの



は、私が監督を務める中学硬式野球チームの教え子たちがいるからだ。蒸し暑い中、負けたら最後の戦いを、汗だくになり必死にプレーする姿に自然と目頭が熱くなる。どこか当時の自分とダブルで観ているのかも知れない。

「あれから35年も経ったのか……」

高校3年生の夏、新たに総合グラウンドとして造られたこの太陽ヶ丘球場は大会会場として最初の年でもあった。観客席も外野席も周りも当時のまま何ら変わってない。違うのは今戦っている選手だけだ。

自分が立っていたマウンドに、自分が育てた選手が立っている……

私は、野球を通じて脈々と受け継がれていく「野球の“縁”」。不思議な“力”をもったこの言葉を今も大切にしている。

そう、キャピタルクラブ入会も「野球の縁」から与えて頂いたものだった。

今、思っていること

田 中 雅 博



2017年に手術とケガを経験して、自分自身の考え方がやはり少し変わりました。

2018年に会社も寿命と言われる30年が過ぎ、今までガンガン突き進んで引っ張ってききましたが、その考え方もやはり少し変わってきました。

今までのように前だけを向いているのではなく、少し違うポジションに立って全体を俯瞰しながら、そしてもっと先も見ながら会社も自分自身も歩みを進めることが出来ればと考えています。でもまだまだ目の前のことで追われているのが現実です。

その現実に向き合いながら、そして理想に近づけていくために、これからの10年が勝負だなど、今思っています。

サバエワークに参加して

会 計 志 田 育 夫

7月1日、恒例のサバエキャンプ場の準備ワークに参加させていただきました。

毎年、子供たちに気持ち良くキャンプ場を使用してもらおうと、会場の整備を手伝っています。

私が参加するときはいつもいいお天気で、今回も大雨の前に参加できてよかったです。

草刈中心に活動しましたが、いい汗をかきました。

久々の日中の野外活動で、暑い以外は心身ともにリフレッシュしました。

しかし、とても暑かったので、午前中で十分に満足しました。

まあ少しだけでも役に立てたかな、と思っています。

以下にキャンプリーダーの原稿を掲載します。サバエワークとリーダーたちの活躍の様子を知って頂ければ幸いです。

人見まりえ (キキリーダー)



子ども達の笑い声、小鳥のさえずり、包丁で野菜を切る音、琵琶湖の波しぶき、キャンプ場の旗が風で揺れる音……サバエキャンプ場は自然や仲間が作り出す色々な楽しい音で溢れています。そんなサバエキャンプ場には、私たちが普段当たり前と思って生活している便利さは揃っていません。

でも、だからこそ家に帰るとご飯があるという日常や洗濯機存在に改めて感謝をしたり、より快適に生活するために遊

ぶ時間を少しだけ削って暑さを凌ぐためにタープを張ったり、工夫したりすることの楽しさを知ることが出来ます。私は今まで、サバエキャンプ場で幅広い年齢の子ども達と一緒に色々なプログラムをしました。子ども達やリーダー達と過ごしたたくさんさんの楽しい思い出が詰まっているサバエキャンプ場でこれからも、子ども達と全力で関わっていきたいと思います。

佐々木優汰 (じゃんりーダー)

私は去年の夏休み、サバエキャンプ場のスタッフリーダーとして過ごしました。初めての体験でしたので、いったいどんな仕事があってどういう風に立ち回ったらいいのか分からず右往左往しました。その際、同じスタッフリーダーとして入っていた先輩方にサポートしていただき、様々なことを教えていただきました。

私は、その中でふたつのことを学びました。ひとつは、キッチンスタッフとしてのことです。普段から自炊をしていて、多少の料理技術はありましたが、子どもたちのための味つけとなると、大人の好む味つけでは濃すぎるということも学びました。ふたつは、キッチン以外の役割「外回り」です。外回りは、主にアクティビティで使用する備品の準備や琵琶湖内に入って、子どもの安全を確認する役割を担いました。そこでは、アクティビティ一つをとっても多くの裏方のリーダー達に支えられていることを学びました。

サバエのスタッフリーダーは参加した人にしか分からない「やりがい」が色々あると思います。私は今年の夏も去年と違った「やりがい」が得られるのではないかと考えて、サバエのスタッフリーダーを頑張ろうと思っています。



「11月開催 Y'sデー」ミーティング打合せ

7月28日に、11月に開催されるY'sデーのミーティングが行われた。

Y'sの活動を一般の方々に知ってもらうための活動で今年も京都市が共催となる。

京都市在住で盲目の歌手、長谷川きよしさんのライブ、ワイズメンズクラブの活動をアピールするブースが設けられる。ミーティングの内容は概要と当日のスケジュールの確認が行われ、次回はブースへのクラブとしての参加の有無を確認する。参加者の動員とY's活動への理解を、どう深めていくかが今後の課題となる。(倉見 記)

訃報



今年3月21日、肺炎で東京クラブ特別メネット 露崎昌枝様が逝去され、3月27日に家族葬、5月12日に納骨もすませておられます。

東京クラブとしては最初の日本区メネット事業主任を務められるなど、幅広く活躍されたメネットでした。

数年前にご自宅で倒れられて以来、ずっとリハビリを続けておられました。

キャピタルクラブの皆さまとともに謹んでお悔やみ申し上げます、心からご冥福をお祈りいたします。

2018年7月21日

東京クラブ会長 長澤 弘

HAPPY BIRTHDAY

メン 西村 融正 8月26日 志田 育夫 8月30日
メネット 加藤 圭子 8月15日
コメット 椿森奈津美 8月4日 蘇理 愛花 8月17日

HAPPY ANNIVERSARY

岡本 尚男・都 ご夫妻 8月28日

編集後記

地震、大雨、台風逆走といろいろ大変です。被害に遭われた方々にお見舞い申し上げます。

普段当たり前に使っているモノ、いてくれている人々のありがたさを改めて感じさせてくれる一ヶ月でした。

広報・ブリテン委員長 倉見 直樹

7月報告



例会出席

在籍者数 33名
第一例会 30名
第二例会 31名
メイクアップ
6月 1名
7月 2名
出席率 100%



BFポイント

現金 0円
使用済切手 0円
累計 0円
E F 0円
J W F 0円
EF・JWF累計 0円



ニコニコ

第一例会 17,100円
第二例会 20,320円
合計 37,420円
合 計 37,420円



ファンド

0円



献血

献血 0cc
成分 1名
累計 0cc
成分累計 1名



130周年募金

第一例会 3,135円
第二例会 2,538円
合計 5,673円
累計 5,673円

東日本大震災復興・支援募金

第一例会 2,806円
第二例会 2,840円
合計 5,646円
累計 5,646円
豪雨災害募金
第二例会 12,820円
合計 12,820円
累計 12,820円

第1回 役員会議事録

2018年7月24日(火) 19:00~20:30

ウェスティン都ホテル京都 平安の間

〈西日本区・京都部報告〉 京都部部会 登録締切:7/31
メールでメンバーに再確認/京都部PR委員会 7/13 京都YMCA 金原・吉井出席/京都部ワイズデー実行委員会
7/28 京都YMCA 倉見出席/京都部国際・交流懇談会
7/27 五十嵐・蘇理出席/京都部部会メネットアワー クラブより10名の目標/すいかファン(プリンスクラブ)7/17
メ切/ちゃった祭り 納涼例会(北京都フロンティアクラブ)
7/29 台風のため中止

〈YMCA報告〉 豪雨災害復興支援YMCA ポジティブネット街頭募金 7/16 京都YMCA前 西川出席/サバエ準備ワーク 7/1・8 実施済

〈三役会報告〉 豪雨災害復興支援募金 7月第二例会にて実施/半年報の確認/メネット懇談会 7/26 宗田/キャピタルクラブリーフレット1,000部完成。具体的な運用方法を検討/手帳サイズのメンバー名簿を配信(各自印刷して使用)

〈各事業委員会報告〉

・YMCAサービス・ユース事業委員会 ONE キャンプ及びサバエ秋祭をメンバーへ告知/リトセンのトイレのペンキ塗りについて検討/6/24リトセン準備ワーク 参加者 五十嵐、石倉、加藤、金原、亀井、香山、菅原、瀬本、田中(雅)、宮崎、森(繁)、八木、山田(隆)・メネット、吉井・メネット・コメット/7/1・8 サバエ準備ワーク 1日参加者 石倉・メネット・コメット、亀井、志田、菅原、田中(雅)、田中(升)、椿森、幡南、宮崎、山口(雅)、吉井
8日参加者 五十嵐、石倉、加藤、金原、亀井、菅原、瀬本、田中(雅)、宮崎、森(繁)、吉井

・地域奉仕・環境事業委員会 祇園祭清掃ボランティア(東陵クラブ主催)はキャピタルは不参加/ワイズデーにPRブースの店は行わない。クラブの支援先を招待。30,000円予算計上/ふれあい広場9/23(日)園部町スプリングス日吉(日吉ダム)に決定。7/1に現地確認済。

・ドライバー事業委員会 納涼例会のゲストスピーカー検討/8月第二例会 ゲストスピーカー (株)ウエダ本社代表取締役 岡村充泰様/10/2(火)を音楽例会として開催(ファン委員会 共催)

・交流事業委員会 7/29 北京都フロンティアクラブ納涼例会、台風により中止/英会話レッスン 7/28・8/25・9/22・10/27に実施予定/11月交流事業 メールにて日程などを第一報として交流先へ案内を送る。

・ファンド事業委員会 BF切手回収用BOXを7月第二例会で配布。1月第二例会で回収(秤の準備)/ポロシャツ、エプロンの製作販売を検討中/ファンド合同委員会を開催予定。

・広報・ブリテン事業委員会 西日本区理事、各事業主任に7月号ブリテンを送付済/コラムは年間通してメンバー全員に書いていただく/東京クラブ・江口さんと原稿の交換を計画的に進めるように打ち合わせする。

・EMC事業委員会 会員増強にむけて、EMC委員会からゲストを集める/8月の例会2回をメンバーゲスト強化例会とする/半年に1度は全員出席例会を達成させる。10月第一(音楽例会)をあてる/EMC委員会主催のバーベキュー大会を実施する。場所、日程を検討する。

〈審議事項〉 菅原さんが8月から広義会員の件 承認

香山さん次期京都部CS主査就任の件 承認

国際憲法改正に伴う西日本区定款変更についての賛否は吉井会長に一任

〈その他〉 35周年向上委員会 9/4(火)19:00~21:00 京都YMCA101号教室 メンバー全員の参加/35周年事業費予算案を8月中旬に立案する。

第2回三役会 8月22日(水)19:00~ 於:未定

第2回役員会 8月28日(火)19:00~

於:ウェスティン都ホテル京都

出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・使用済切手収集